

トライ

菅山小学校 第4学年だより

第47号

令和5年2月8日(水)

暦のうえでは春、でもまだ森は冬？

今年2度目のふるさとの森。持ち物の連絡に不手際があり申し訳ありませんでした。天気のくずれも心配されましたが、普段のみんなの行いがよいためか、厳しかった寒さも和らぎ、温暖な天候のもと、探検を行うことができました。今回は、帰校後、一番に作文を書きあげたTSさんの作文を速報でお届けしました。

冬のふるさとの森 名前(TSさん)

今日は、ふるさとの森に行きました。私は、Cチームで、スズッキーと、くまさんが、案内してくれました。まずは、落ち葉がいっぱいあるところで、落ち葉にうもれたり、落ち葉を、ばらまいたりしました。スズッキーが、「今日の天気は、曇のち葉っぱ。」と言って、面白かったです。みんなで、先生を、落ち葉に埋めました。みんなが、「ここで2時間過ごしちゃう？」とっていました。

歩いて進んでいくと、木の棒があって、くまさんが、つえや、刀にしてくれました。長くて、本物の刀みたいでした。スズッキーが、字がかける葉っぱを見つけて、みんなで絵を書きました。「その葉っぱは、青木と言うんだよ。」とっていて、みんなが、「クスリのアオキじゃん。」とっていました。青木は、青いから、青木というそうです。そしたら、NHさんが、「バームクーヘンあげる。」と言いました。見たら、木の切り株みたいなやつでした。

次は、ドロドロの池みたいなところに行きました。MHさんが、どんどん進んでいきました。見てるこっちも、今にも落ちそうで、とても怖かったです。

もっと進むと、道があって、スズッキーが、注意事項を言いました。なんだろう？と思ったら、「うんこがあるから、気をつけて歩いてね。」とっていました。もっと、他のことだと思ってたので、びっくりしました。そしたら、うんこがありました。スズッキーが、うんこを棒でつついていました。うんこの中には、みかんが入っていました。グッチャグチャでした。きっと、そのうんこをした生き物は、うんこをする前に、みかんを食べたんだな！と思いました。

たくさん歩いていたら、富士山が見えるところがありました。富士山は、薄っすらと、ぼやけて見えました。そしたらスズッキーが、木のつるで、木のリースを作ってくれました。スズッキーは、上手に、木のつるで、リースを作っていました。KSさんとIKさんが、木のリースを、王かんみたいに作っていました。

次に、竹がたくさんあるところで、スズッキーが、竹を折って、竹笛を作ってくれました。竹笛は、リコーダーとは、違うきれいな音が出ていました。IKさんと、KSさんと、NHさんが、上手に吹けていました。どの竹笛も、音が違って、不思議でした。

次は、池のところに行きました。MHさんが、カエルの卵を見つけていました。触ってみると、プルプルで、ゼリーのような感じでした。黒のぶつぶつが、透明な卵の中に、入っていました。そしたらスズッキーが、「あと30分くらいしかない！お弁当の場所から一番離れてるじゃん」と言いました。そして、ちょっと急いでいきました。まずは、上りの階段がありました。そしたら、下りの階段がありました。「ふるさとの森は、急な階段とかが多いんだよ。」と言いました。たしかに、階段は、結構きゆうでした。

無事に、お弁当の場所までついてよかったです。冬と、秋では、ぜんぜん違うところがあって、楽しかったです。またみんなで、ふるさとの森に行きたいです。

